

改訂版刊行のことば

元気な和歌山の未来づくりを、そしてこの国を背負って立つ小・中学生のみなさん。

わたしたちの住む「ふるさと和歌山」は、美しい海、緑なす山、清らかな川、世界遺産に登録された高野山や熊野三山など、豊かな自然や文化に恵まれたところです。また、そうしたふるさとで育った多くの先人たちは、智慧と勇気を出して、和歌山、そして日本、あるいは世界を舞台にして、輝かしい業績を残してきました。このすばらしい伝統や文化を守り育てる使命がわたしたちにはあります。

県の教育委員会では、「ふるさと和歌山」のすばらしさについて学び、郷土に対する誇りと自信をもって、これからそれぞれの舞台で活躍してほしいとの願いから、平成12年に『ふるさと教育副読本「わかやまDE発見！」』を刊行し、みなさんの学校に届けました。

それから、10年近くが経過し、社会や経済が急速に変化したり、自然や歴史の研究が進められたことで、みなさんに知ってほしいことがたくさん生まれてきました。そこで、より魅力ある内容にするために、この副読本を改訂することにしました。

最新情報をもとに内容を改めるとともに、1つの内容を見開き2ページ程度にまとめ、図表や写真を多く取り入れるなど、「ふるさと和歌山」について学習することの楽しさが実感でき、学びたいという意欲を高めてもらえるように工夫しました。

みなさんが、生まれ育った「ふるさと和歌山」に関心をもち、「なぜ」「どうして」という探求する気持ちを大切にして多くのことを学ぶことが、未来を切りひらいていくために必要な力を身につけていくことになるはずです。そのためにも、この副読本がさまざまな学習の場面で、しっかり活用されることを期待しています。

本副読本を改訂するにあたり、原稿執筆や編集・監修等の労をとっていただきました委員の方々をはじめ、貴重な資料や写真等をご提供いただいた協力者の方々、編さんに関して貴重な意見をいただいた方々、関係各位の皆様に心からお礼申しあげまして、刊行のことばといたします。

和歌山県教育委員会
教育長 山口 裕市